

2024年8月

75th 3-1 行灯製作の記録

『怨鬼道真、龍門を越ゆ』



1. はじめに

こんにちは！第75期「怨鬼道真、龍門を越ゆ」を制作した3年1組です。私たちは憧れであり目標としていた行灯大賞、そして烈夏賞をいただくことができました。私自身が行灯職人への道に残されている先輩方の記録や資料に何度も励まされ、憧れて3年間行責を続けることができたので、ここに1組みんなの苦労と努力を書き残したいと思います。楽しんで読んでもらえると嬉しいです！

2. 基本データ

題名：怨鬼道真、龍門を越ゆ（えんきみちざね、りゅうもんをこゆ）

紹介文： 学問の神様と呼ばれる菅原道真。その学才により右大臣まで上り詰めた道真と、ライバルの左大臣藤原時平との政治上の熾烈な争いを力強く表現し、登龍 門と自然を司る三体の鬼を取り入れました。全ての受験生へのエールと日本の 無病息災への願いを込めて。

予算：13万くらい

幹旋販売：57626円 ⇒ 木材垂木×28 木材一角寸×3 かすがい×9

ブルーシート小×4 大×2 レセップ×20

平行コード12A×150(m) 電球電球色×20

Point！ ボンドはたくさん使うので幹旋で買っておく

※木材は5本くらい余りました

※1、2年生はたぶん買う量が全然違うはず 生徒会室にある過去の資料を参考にしよう！

買ったもの：針金 #12×10キロ #14×45キロ #20×5キロくらい

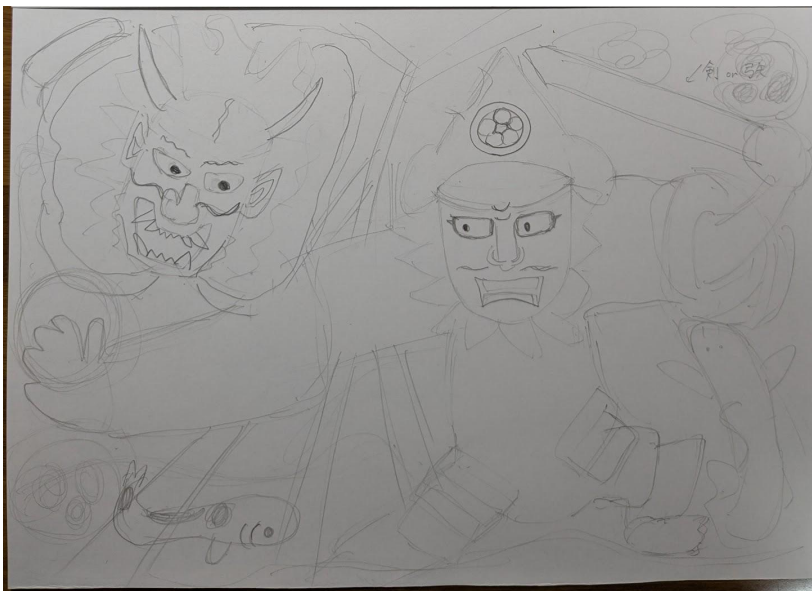
ロンテックス(ロール)×2本 17039円分(送料が結構かかります) みつはしで4000円分くらい(奉書紙100枚くらい、ポスターカラーなど) 100円ショップ(ビニールテープ、紙粘土、すずらんテープなどたくさん)

1組はラグビー部室からたくさんもらっていました。後半になると時間もなくなるので、早めに道具・材料を揃えておくのがいいと思います。また、最初のうちに安いところを探して支出を抑えておけると、後半ラクです。

3, 作業開始前

題材決め

クラス替えがあって1週間目のうちに委員役員決めがあり、行責が決まってから動き出しました。何度も放課後残って話し合いを重ねながら、クラスLINEやGoogleフォームを使ってできる限り多くの人から意見を集めるように心がけました。4つの案に絞り、とりあえず簡単に絵を書いてみて選んだ感じです。

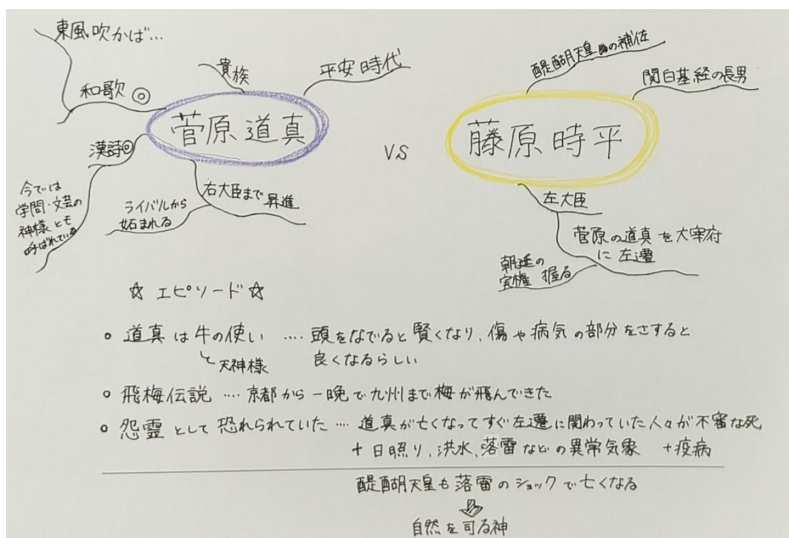


最終的には菅原道真で決まり、鶴も人気だったので巻物の絵という形でいれることにしました。(GW明けすぐ)

ここからアイディアを深めていきます。私は過去の行灯やねぶたを見すぎて新たなイメージが何も出てこなくなってしまったので、3週間ほど写真を見るのをやめました。写真や資料を見てイメージを膨らますのも大切です！

特に3年生は作ってみたいものがたくさんあると思うので、上手くまとまるようにテーマを意識すると良いと思います。

構図決め



私たちのクラスは菅原道真について詳しく調べるところから始めました。関わりのある人や縁の地、伝説などをたくさん集め、そこから行灯に取り入れられそうなものを選びました。

※まとめると写真のような感じ

3-1のこだわりポイント！（）のなかは理由

・"ひと目見てかっこいい！" を目指す(行灯の採点はほんの数十秒！細かいこだわりよりもひと目みて、わ～～と声が出そうな感じ、まとまり)

・360度どこから見ても行灯、一周全部道真の世界を作る(裏、壁としない)

・ほとんど全部後塗り

・充填率、迫力(担いで行列したときに一番かっこよくなるように)

チームづくり

1組41人中30人行灯、私はすごく嬉しい！けど全行・学プロは人手足りるのかな？という感じでした。この時期は高体連前・最中にもかかわらず、作業開始まえからたくさん協力してもらえて、3年生の学校祭へのやる気はすごいな～と思いました。

チームは4つ、部分ごとに7～8人ずつに分けました。

①道真・青鬼チーム ②時平チーム ③背景チーム ④その他チーム(土台、鬼)

チームごとに色や大きさを考えてもらい、一緒に決めていきました。同時に去年担当した部分やどのくらい作業に来れるかなど聞きながら、作業量のバランスを考えます。

4, 学校祭準備開始

☆初日 6月7日(金)

定期考査終了後、テント設営と生徒会からのいろいろ配布。1組は14時頃には土台を作り始め、完成。針金は1日で背景一面を作り終えました。初日は意外とたくさん作業を進められるチャンスなので道具や針金とかもしっかり揃えておこう！

☆2日目 6月8日(土)

講習のあと、約5時間作業。支柱もだいたい立て、本格的に針金スタート！時平の顔、太鼓、鬼の顔など。電飾はレセップづくりをどんどん進めている。1年生は2日間で土台が作ればいいペースだと思います。

☆1週目(10日～15日)

月から木曜日は作業時間が短いですが、3年生は人数が多く思っていたよりもどのクラスも進んでいました。まだ完成のイメージができていないことが多いので、とにかくできるところからひとつずつ進めるしかないという感じです。この頃はみんなのんびり作っていました。たくさん話せるのも行灯の醍醐味の一つです！



⇒15日の写真

それぞれチームごと相談しながら進めていました。全体像は全然わからない、、、らしい

巻物完成、時平・道真の顔、3体の鬼の顔、鯉、鳥居、波、牛、龍、そして兜を作っているところ。学プロのキティちゃんもテントにいます。

☆2週目(17日～22日)

毎日ひたすら針金、普通なら参加率が下がりそうな頃だけど朝からみんな頑張ってます。ノートには「頑張ってます！」「みんな針金すごい！」そんな言葉がたくさん書かれていて嬉しかったです。もう針金の量が多すぎて毎日点検がギリギリで、いろんなものがなくなって大変でした。テントはきれいなほうが絶対いいです！



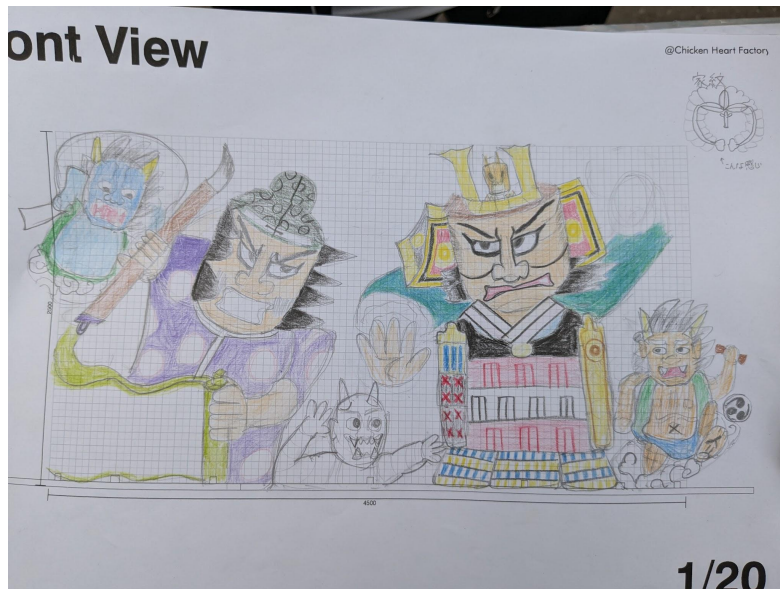
道真の顔と牛完成、風神と雷神は胴体・腕作ってる途中、龍(名前はラニーニャ)は大枠ができてきた！青鬼は顔がほぼ完成し、ここから牙など細かいところを作る。時平の兜の龍(名前はエルニーニョ)も作り始めた。ちび鬼3体の手は3/6本目、みんなの頑張りがすごい！

ちょうど作業折り返し⇓



☆3週目（24日～29日）

大きさも含めてデザイン・構図決定！作業を始めてからたくさん変更しました。どの部位も予定より大きくなって入らない、、、でも結果としては大きいほうが迫力あって、ベストな構図になったと思います。



今週から木に取り付けたり、本格的にレセップをつけ始めました。大雨の日、すごく寒い日もあって思うように作業が進まない日が続きました。針金はとても細かい！すごい上手い！けどこれは完成するの？不安もいっぱい1週間でした。

29日(土)は初めての1日作業日(約10時間)、やっと注文していた紙が届いて紙貼りも始まりました。

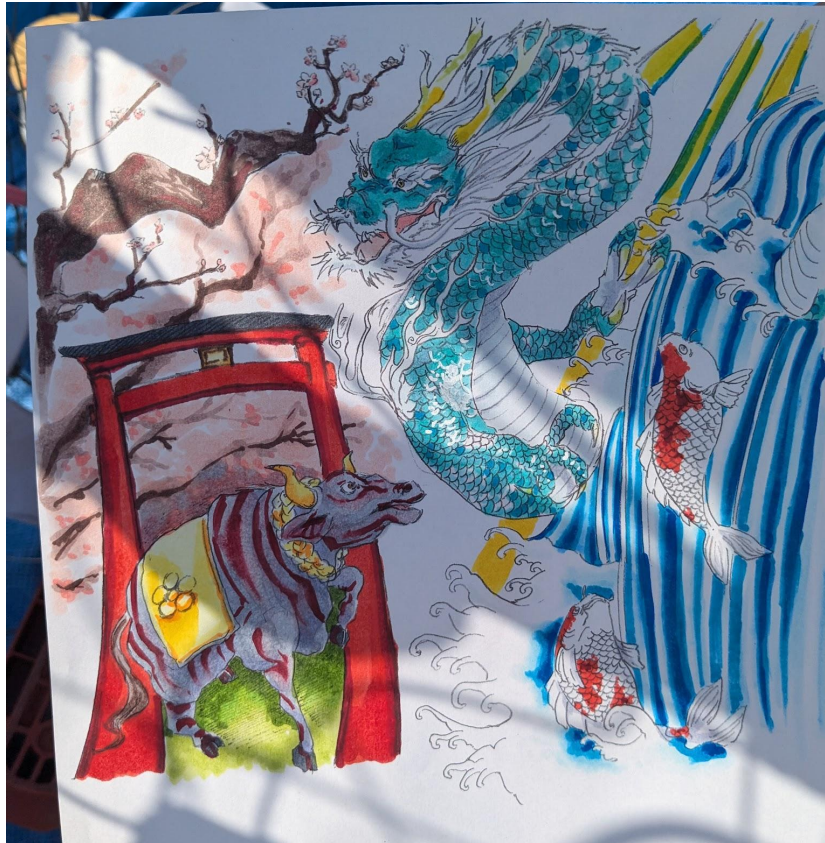
紙貼りが始まると一気に形が見えてきて楽しいはず！1組は針金が細かすぎて、針金の完成も遅れ気味、紙貼りも大変すぎる！そんななかでもみんな毎日来て雰囲気はずっと楽しそうでした！



ラニーニャも牛も取り付けに結構苦勞(^_<);、一度立てた支柱も何度も立て直しました。どんな無茶振りにも(斜め前とか)対応してくれる土台チームすごかった！

☆4週目（30日～行灯完成まで）

月・火曜日は紙貼りをどんどん進めました。後塗りなので真っ白な紙をひたすら貼ります。波の紙貼りが一番難しいらしい、、貼っても貼っても進まない、、



背景のデザイン決定！素晴らしい絵を描いてくれました。全行・学プロのみんなも一緒に作業していました。ありがとう！

鯉・鳥居の半立体、龍・牛の壁を凹ます作戦、背景にもこだわりが詰まっています。

波は初挑戦のエアブラシを使ってみました。思っていた以上にいいグラデーションがつくれて速い！でも、充電が持たないの

と詰まりやすいのが欠点。



☆7月3日 振替休日



1日中紙貼り、みんな集中力すごい！目標だった色塗りに入りました！針金はほとんど完成！



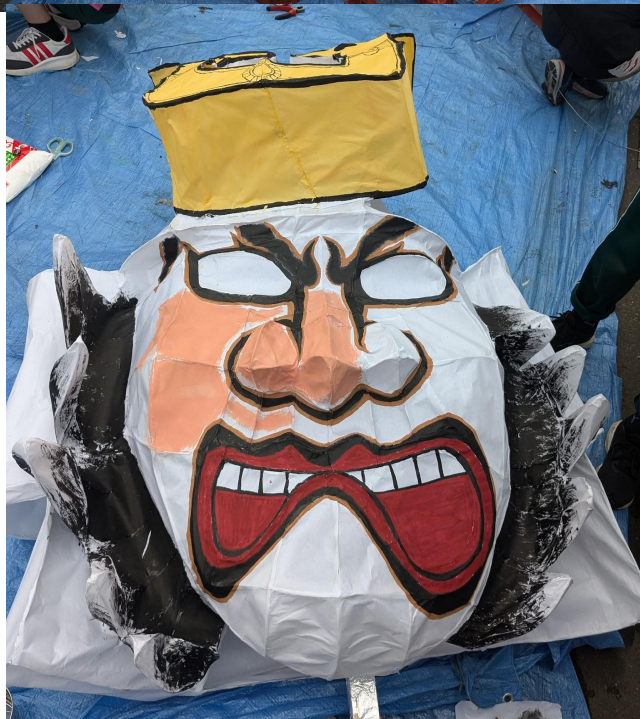
☆7月4日 終日作業日



色塗りと紙貼り！まだまだ紙貼りが残っていてほんとに明日で完成できるのかな～？と思いながらも、完成させるしかない！完成できたら優勝できるよ～～！奮い立たせて頑張りました。

時平の顔、青鬼、雷神は写真のようにまだ設置できないまま。あとは土台に固定するだけという形にしてあるのですぐ取り付けられますが、電飾が完結できていないということになるので心配でいっぱいでした。

色は一番こだわりたいところ！だけど時間がない、、、とにかく薄く、色むらができないように光がきれいに通るように心がけました。





真っ白の紙を貼る⇒墨入れ⇒ろう⇒色塗りの順番で進めました。すべて後塗りのため、今年はスポンジでポンポン塗りはしていません。筆や刷毛で塗りました。

☆7月5日 行灯行列当日



7時15分から本当にたくさん来てくれて、朝から今までで1番の全力モード！午前中は教室とテントを何十往復もしてろうを塗りました。ろうはもっと早いほうが絶対いいです。ずっと雨の心配をされていて、昼過ぎに延期が決定。張り詰めていた気持ちが少し緩んだ感じがしました。少しでも作業時間が増える！考える時間を2日ももらえた！細かいところまで詰めることができたので本当に助かりました。



背景はほとんど完成！正面はまだ顔も設置できていない、白い部分もたくさん残っています。

☆7月6日 全行

この日はいつも通り朝と放課後作業できました。昨日で終わりだと思って塗料をこぼしてもそのままだにしていたので大変(ーー〇)

後半バタバタしていて紙コップに入れていた塗料を何度もこぼしてしまったので、紙コップは使い捨てできて便利ですが、あまりおすすめしません。

いよいよ明日は学プロ、そして行灯行列！



☆7月7日

朝やっと時平の顔を設置できました！すごく針金が重くて、かつ斜め前に傾けて固定したので難しいです。頑張ってくれました！



その後、時平の頭の後ろ側から針金が見えてしまうという問題発生。学プロの間中、どう埋めるか考え、新たに針金を追加することに決めました。



出発ギリギリまで色塗り、隙間を埋め、そして電飾を応援してクラスみんなで願って、光ったときには1番盛り上がっていたと思います。電飾はひとりに任せきりで最後の最後まで頑張ってくれました。ずっと心配でいっぱいでしたが、つかなかった回路も行列中に直し、光らせてくれた電飾人には感謝しかありません。ありがとう！

完成！！



延期になったことにより、結果発表は片付けの日の朝、教室で放送で聞きました。なにより人数が少ない中、全行・学プロも本当に頑張ってくれたおかげで総合優勝することができました！学プロは飲食店大賞、行灯は大賞と1番ほしかった烈夏賞をいただくことができました！

片付けのあと、烈夏祭りの担当の方々が行灯を引き取りに来て、一緒にトラックに積んだり、見送りをしたりしました。親切に対応してくださり、とっても幸せな時間でした！ありがとうございました！

～感想～

この行灯作業期間、駆け抜けた一ヶ月間はあっという間で、楽しくてそれと同時に不安もいっぱい、1日1日が忘れられない時間になりました。行灯は1人ではできなくてクラスで作るという難しさ、でもみんなで作るからこそもっといいものができる面白さ、やりがいにここまで惹きつけられるということを感じた日々でした。1組は一生懸命でいつも元気で根気強いクラスです。みんなの頑張る姿、楽しそうなところに私はいつも励まされていました。7体作るという挑戦、完成できたのも目標を達成することができたのもクラスみんなの苦労と努力のおかげです！後悔のない時間を過ごせたのも、ほんとに仲間に恵まれていたからです！

4つのチームに分け、まわした行灯ノートには、たくさんの想いが詰まっていて、いろんな絵やwriting essay、数学コーナー、絵しりとりなど、毎日読むのが楽しみでした！大切にします！そして、一緒に頑張った1組のみんなへ、ありがとう！

これから行灯を作る皆さんへ、行灯は大変な時間も長いと思いますが他ではできない経験やたくさんの気づきが得られるはずです！特に行灯責任者の方は他の誰も気づかないところで苦労することが多くあるかもしれません。

私は1、2年生のときも行責で上手いかわからないことばかりでした。でも、どんなに大変でもやっぱり楽しくて、他の誰よりも達成感を感じられるのであのとき挑戦して、そして続けてよかったなと心から思います！困ったら先輩をたくさん頼って（難しい気持ちもめっちゃわかる！）、技術を盗むのがいいと思います！同学年の行責同士がわかり合えたり、頼りになったりすることが多いので、仲良くなっておくのもおすすめです！

「行灯職人への道」は探してみるとためになる情報がたくさんあります。（講評や感想が個人的にはすごく学ぶことが多かったです）

また、行灯は中心で作っている人だけではなく、片付けや洗い物をしてくれる人や補助してくれる人、単純作業をこなしてくれる人など、気づかないかもしれないところで活躍してくれている人がたくさんいるはずです。それぞれが力を発揮できることが必ずあるのでぜひ見つけてほしいです！皆さんが楽しく行灯を作る事ができて、最高の学校祭になることを願っています！今後の作品も楽しみにしています！